

平成27年度 海上保安庁定員要求の概要

戦略的海上保安体制の構築のための要員や、南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策等の海上保安を巡る諸課題へ対応するための要員として、566人の定員を要求。

定員要求 (566人)

戦略的海上保安体制の構築	317人
・ 尖閣領海警備専従大型巡視船の乗組員	(138人)
・ 尖閣領海警備に係る支援要員	(40人)
・ 隙 <small>すき</small> のない海上保安体制の構築のための情報収集・分析要員	(139人)
海上保安を巡る諸課題への対応	249人
・ 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策のための要員	(39人)
・ 海洋権益の確保に資する電子海図整備のための要員	(15人)
・ 国際的な海上保安ネットワーク構築のための要員	(15人)
・ 大型巡視船搭載航空機の高機能化のための要員	(28人)
・ 巡視船艇、航空機の稼働率向上のための要員	(22人)
・ 治安、安全対策等の強化のための要員	(130人)